

# 第 135 回島根県立大学教育研究評議会議事要旨

(2019 年度 第 2 回)

- ・日 時 令和元年 5 月 22 日 (水) 15:00～16:00
- ・場 所 浜田キャンパス本部棟会議室 出雲キャンパス大会議室  
松江キャンパス大会議室
- ・出席者 清原学長、山下学長代行、井上厚史副学長、石橋副学長、岸本副学長、  
林総合政策学部長、梶谷看護栄養学部長、岩田人間文化学部長、犬塚教  
務部長、吾郷教務部長、濱田学生生活部長、名和田学生生活部長、小柳  
学生生活部長、井上治北東アジア開発研究科長、狩野別科長、李北東ア  
ジア地域研究センター長、藤原しまね地域研究センター長、落部事務局  
長
- ・欠席者 松浦教務部長

## ○第 134 回教育研究評議会の議事要旨の確認について

第 134 回教育研究評議会の議事要旨について、原案どおり承認された。

## 《審議事項》

### (1) 看護栄養学部臨床教授等の推薦について (出雲キャンパス)

梶谷看護栄養学部長から、看護栄養学部臨床教授等の推薦について、資料 (略) により説明があり、承認された。

### (2) 令和元年度客員教授候補者 (案) について (松江キャンパス)

岩田人間文化学部長から、令和元年度客員教授候補者 (案) について、資料 (略) により説明があり、承認された。

### (3) 平成 30 事業年度業務実績報告 (案) の概要について (浜田キャンパス)

事務局から、平成 30 事業年度業務実績報告 (案) の概要について、資料 (略) により説明があり、承認された。

濱田学生生活部長より、大学憲章前文にある北東アジアという文言の見直しは考えているか確認があり、清原学長から、実績報告に関する確認というよりは大きな視野の話になるので、また改めて話をする機会を設けたい旨の回答があった。

続いて濱田学生生活部長より、志願倍率と実質倍率の低下についての考えを聞きたいとの発言があり、清原学長から、応募者の数が減ったことについて危機感を持っていること、入試検討部会で入試制度の改革を検討していること、学部学科再編に伴う新しいポリシーに基づいて魅力をアピールし、より多くの高校生等を引き付けていきたいと考えている旨の回答があった。

井上治北東アジア開発研究科長より、メディアセンターには図書館機能と情報管理機能の 2 つの機能があるが、図書館機能に関する記述はなく、情報管理機能についてのみ記載がある。図書館というのは学生や教員の研究を支える基盤部分であるので、今後は図書館機能の充実が記述内容に反映されるよう、メディアセンターが

深く関わられるように検討してほしいとの意見があり、清原学長から、図書館は大学の基盤的インフラであり、3キャンパスの図書館機能の充実を目指していきたいこと、現在メディアセンターで情報管理も行っているが、それが適切かどうかを今後検討していきたい旨の発言があった。

(4) 第二期中期目標期間に係る業務実績報告(案)の概要について(浜田キャンパス)

事務局から、第二期中期目標期間に係る業務実績報告(案)の概要について、資料(略)により説明があり、承認された。

(5) 島根県立大学と平田高校との高大連携に関する協定の締結について(浜田キャンパス)

事務局から、島根県立大学と平田高校との高大連携に関する協定の締結について、資料(略)により説明があり、承認された。

(6) その他

なし

## 《報告事項》

(1) 大学院担当教員(看護学研究科)の決定について(出雲キャンパス)

石橋副学長から、大学院担当教員(看護学研究科)の決定について、資料(略)により報告があった。

(2) 認証評価の現地調査等について(浜田キャンパス)

事務局から、認証評価の現地調査等について、資料(略)により報告があった。

李北東アジア地域研究センター長より、内部質保証の意味について確認があり、清原学長から、教育の質保証のことであり、評価の対象は主に大学の教育活動であると回答があった。

井上治北東アジア開発研究科長より、内部質保証に関する項目をB評価とした理由の確認があり、清原学長から、これまで教養教育に関する全学組織や授業評価、成績評価等の教務に関する事項について全学的な連絡体制ができておらず、それを解消するため4月からいくつかの組織を立ち上げたが、まだまだこれからの分野であり、反省を込めてB評価とした旨の回答があった。

(3) 北東アジア地域研究センター市民研究員の受け入れについて(浜田キャンパス)

李北東アジア地域研究センター長から、北東アジア地域研究センター市民研究員の受け入れについて、資料(略)により報告があった。

(4) 新学部学科設置に係る学長方針について(清原学長)

清原学長から、新学部学科設置に係る学長方針について、資料(略)により報告があった。

(5) 第2回新学部学科設置等準備委員会の報告について（浜田キャンパス）

事務局から、第2回新学部学科設置等準備委員会の報告について、資料（略）により報告があった。

(6) その他

清原学長から口頭により、浜田市内にて外務省鈴木政務官と本学の学生を含む若者らとの車座トークが開催され、鈴木政務官より大変良かったと感想があった旨の報告があった。

次回開催予定：令和元年6月26日